

シルバーたいてう センターだより NO.159

発行 公益社団法人台東区
シルバー人材センター
編集 総務・広報委員会
台東区東上野1-28-5
電話 5817-4919
FAX 3834-6605
アドレス <https://www.taito-sc.or.jp/>
メール taito@sjc.ne.jp
発行日 令和7年4月15日
会員数 946人(令和7年3月末現在)



撮影 藤川 實 会員

令和七年度事業計画及び収支予算

1 事業計画

国の月例経済報告では「景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している」としており、また雇用情勢も、「改善の動きがみられ、人手不足感が高い水準となっている」としている。

一方で、人口減少・少子高齢化の進展により生産年齢人口が減少し、高齢者のより一層の活躍が期待される中、シルバー人材センターの果たす役割はますます重要となっている。

こうした背景は、シルバー人材センター事業運営にとって追い風となるものの、デジタル化の進展や特定事業者に係る取引の適正化等に関する法律（フリーランス法）の施行など、社会の変化のスピードが激しくなっており、新しい時代に即した事業運営が求められている。

当センターは、社会の変化に合わせて事業運営のデジタル活用を推進し、会員専用サイト「Smile & Smile」の登録拡大を図るとともに、会員専用サイト上での就業機会の確保・提供を拡充する。

また、新しく施行された特定事業者に係る取引の適正化等に関する法律（フリーランス法）の趣旨を踏まえ、契約方法の見直しを行う。

上記の事業を始め、これまで実施してきた事業の一層の充実を図るとともに、台東区をはじめとする関係機関との連携を強め、以下に定める事業計画に基づき、積極的に事業を展開し、会員の生きがいづくりや社会参加の促進を図り、地域社会の活性化に努めていく。

2 基本方針

- ① 会員に適した就業先の開拓に努めるとともに、ローテーション就業やグループ就業の促進を図り、就業率の向上と適正就業を推進する。
- ② 事業の普及啓発のため、PR活動の拡充を図り、新規入会者の加入促進に努める。
- ③ 安全就業対策を推進し、会員の事故防止の徹底に努める。
- ④ 会員の就業に関する知識、技術の向上と意識の高揚を図るため、各種講習会、研修会を充実する。
- ⑤ 社会貢献活動等を通じ、会員の社会参加及び生き

3 収支予算

⑥ 効率的、効果的な事業執行体制の整備を推進する。
 がいづくりを推進する。

令和七年度の予算規模は、五億三千万九千円で、前年度と比べ二千三十五万一千円（四・二％）の増となります。予算の概要は次表のとおりです。

令和七年度 正味財産増減計算書（収支予算書）			
科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
経常収益	490,434,000円	9,875,000円	500,309,000円
受託事業収益	409,607,000円	1,689,000円	411,296,000円
労働者派遣事業等受託収益	2,842,000円	0円	2,842,000円
受取会費	750,000円	250,000円	1,000,000円
受取補助金等	76,886,000円	7,932,000円	84,818,000円
受取負担金	310,000円	0円	310,000円
特定資産運用益	37,000円	3,000円	40,000円
雑収益	2,000円	1,000円	3,000円
経常費用	490,434,000円	9,875,000円	500,309,000円
事業費	490,434,000円	0円	490,434,000円
管理費	0円	9,374,000円	9,374,000円
当期経常増減額	0円	0円	0円
経常外収益	230,000円	0円	230,000円
経常外費用	0円	0円	0円
当期経常外増減額	230,000円	0円	230,000円
当期一般正味財産増減額	230,000円	0円	230,000円
一般正味財産期首残高	53,782,810円	6,782,556円	60,565,366円
一般正味財産期末残高	54,012,810円	6,782,556円	60,795,366円
正味財産期末残高	54,012,810円	6,782,556円	60,795,366円



理事会だより

第九回理事会（令和六年十二月二十七日書面による決議）

- ・ 提案事項
- ① 新規入会について

第十回理事会（令和七年一月二十八日開催）

- ・ 審議事項
- ① 新規入会について
- ② シルバー派遣事業における継続就業上限五年の例外について
- ③ 理事の就業に係る承認について
- ・ 報告事項
- ① 令和六年十一月及び十二月事業実施状況について
- ② 安全就業標語選考結果と推薦について

第十一回理事会（令和七年二月二十五日開催）

- ・ 審議事項
- ① 新規入会について
- ・ 協議事項
- ① 令和七年度理事会等主要行事の日程について
- ・ 報告事項
- ① 公益法人の認定等に関する法律の改正について
- ② 令和七年一月事業実施状況について

第十二回理事会（令和七年三月二十五日開催）

- ・ 審議事項
- ① 新規入会について
- ② 令和六年度第二回補正予算について
- ③ 特定資産取得資金の見直しについて
- ④ 規程類の改正について
- ⑤ 令和七年度事業計画について
- ⑥ 令和七年度収支予算について
- ⑦ 令和七年度資金調達及び設備投資について
- ⑧ 令和七年度定時会員総会について
- ⑨ 令和七年度安全対策実施計画について
- ⑩ 役員賠償責任保険の更新について
- ・ 報告事項
- ① 令和七年二月事業実施状況について

委員会だより

第四回総務・広報委員会（令和六年十二月十日開催）

・議題

① センターだより第一五八号（令和七年新年号）の発行について

② 東京マラソンのボランティア参加について

第五回総務・広報委員会（令和七年三月十二日開催）

・議題

① 令和七年度事業計画について

② 令和七年度収支予算について

③ 令和七年度資金調達及び設備投資について

④ 令和七年度定時会員総会の開催について

⑤ センターだより第一五九号（四月号）の発行について

⑥ ホームページのリニューアルについて

第四回安全管理委員会（令和六年十二月十日開催）

・議題

① 令和六年度「安全対策実施計画」及び「安全巡回指導」の実施状況について

② 令和七年度安全就業標語の審査について

③ 令和六年度安全関係講習会について

第五回安全管理委員会（令和七年三月十二日開催）

・議題

① 令和六年度「安全対策実施計画」の実施状況について

② 令和六年度事故発生状況について

③ 令和六年度安全関係講習会について

④ 令和七年度「安全対策実施計画」及び「安全巡回指導」について

令和七年度定時会員総会が開催されます

令和七年度定時会員総会は次のとおり開催されます。予定される案件は、令和六年度事業報告や決算関係に関する事となっております。

総会は、当センターにとって大変重要な会議ですので、出来るだけご出席くださいようお願いいたします。なお、ご都合により出席できない場合は委任状の提出をお願いいたします。

正式な通知は、六月上旬に会員の皆様方に郵送いたします。

日時 令和七年六月二十七日（金）午後二時
会場 台東一丁目区民館 多目的ホール

令和六年度事故発生状況

令和六年度の就業中等の事故は残念ながら八件発生いたしました。

昨年度より大幅に事故件数が増加しており、うち一件は重傷事故でした。都内のセンターでは重傷事故も発生しているので注意が必要です。

当センターでは「安全はすべてに優先する」を基本に安全対策を講じています。会員の皆様方には、今一度「安全心得十ヶ条」をお読みいただきたいと思えます。この心得は、シルバーでの就業に限らず日常生活においても通じるものです。

健康で楽しく暮らしていくため、引き続きすべての場面で安全第一を心がけていただくようお願いいたします。

安全心得十ヶ条

- ① 作業は、安全第一を心がけ、急いんだりあわてたりしないこと
- ② 器具類は、使用する前に必ず点検すること
- ③ 服装・履物は、作業に合った動き易いものにする
- ④ 作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと
- ⑤ 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと
- ⑥ 作業現場は、常に整理整頓を心がけること
- ⑦ 共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと
- ⑧ 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気を付けること
- ⑨ 健康には常に注意し、良好な状態で就業すること
- ⑩ 仕事の前日は、十分に睡眠をとるよう心がけること

令和六年度の事故発生状況

傷害事故

	発生日	会員	怪我の状況	事故発生の状況
1	令和6年7月	70歳代女性	顔面創傷	就業中、扇風機のコードに足が引っ掛かり転倒した。咄嗟のことに手をつくことができず、額を負傷した。
2	11月	80歳代男性	左足膝骨折	就業中、移動するため歩道を歩いていたところ、縁石に躓き転倒し左足膝を負傷した。
3	12月	80歳代男性	右手首骨折	就業先へ自転車で通勤中、路肩に止まっていた自動車を避けたところ、自動車が死角となり飛び出してきた自転車と衝突し転倒。右手首を負傷した。
4	12月	60歳代男性	歯牙破折	就業中、足元に置かれたブルーシートに足を取られ転倒。地面に顔をぶつけ前歯が欠損した。
5	令和7年1月	70歳代女性	顔面・膝創傷	就業中先へ通勤中、バスへ乗り遅れそうになった為走ったところ、足がもつれ転倒。顔と膝に擦り傷を負った。
6	1月	80歳代女性	肩打撲 眼球外傷	就業先から自転車で帰宅途中、車道から歩道へ移る際、段差でバランスを崩し転倒。右肩と顔を負傷した。
7	2月	80歳代男性	内臓破裂 下肢骨折等	就業中、移動するため横断歩道を青信号で歩いていたところ、左折してきたトラックに巻き込まれ負傷した。
8	3月	70歳代女性	左足膝骨折	就業中、段差に躓き転倒。左足膝を負傷した。

安全巡回指導 実施中です

安全管理委員会によって、会員の皆様の就業現場に、巡回訪問をしています

回	実施日	訪問先	業務内容
9回	12月18日(月)	みずほ銀行ATM 浅草千束通り出張所	軽作業
		雷門区民館	清掃
10回	令和7年 1月10日(金)	株式会社モリタ	管理
		仲御徒町駅 自転車駐車場	管理
11回	2月10日(月)	金杉区民館	清掃
		竜泉福祉センター	清掃
12回	3月10日(月)	老人福祉センター	管理
		松が谷福祉会館	管理

転倒予防教室を開催しました

12月4日(水)株余暇問題研究所の上野幸氏を講師にお迎えし、倒予防教室を実施しました。

転倒の原因は、身体活動の低下などによる『内部要因』、段差や履物などによる『外部要因』があり、『内部要因』である身体活動を高めることが、様々な病気・傷害の予防のためには重要とお話をいただきました。後半は、「日常生活の合間にできること」と題して、姿勢を整える背伸び、段差に躓きにくくするつま先上げの体操などを行いました。



危険予知トレーニング講習 「一人KY活動」 を開催しました

1月28日(水)午後2時から、公益財団法人東京しごと財団の板東寛氏を講師にお迎えし、危険予知トレーニング講習「一人KY活動」を開催しました。

過去十年のデータから、台東区シルバー人材センターでは、転倒、交通事故の順に事故が多いこと、就業二年以下の方の事故が多いことが分かりました。

転倒予防教室とは異なり、身体機能の低下をKY活動によってカバーするというアプローチでお話をいただきました。

研修の最後には、自分専用の「一人KYチェックリスト」を作成しました。



当センターの 安全就業標語優秀作品 が決まりました

テーマ「事故防止のための体力づくり」
「仕事前 ラジオ体操 1、2、3」 浅野 勝美 さん

テーマ「危険予知」
「ヘルメット 正しくかぶって 気をしめて」 山田 正道 さん

総数57の応募作品があったなかで、12月の安全管理委員会で選定し、東京しごと財団へ推薦しました。

令和7年度配分金支給日

令和7年	4月15日(火)
	5月15日(木)
	6月16日(月)
	7月15日(火)
	8月15日(金)
	9月16日(火)
	10月15日(水)
	11月17日(月)
令和8年	12月15日(月)
	1月15日(木)
	2月16日(月)
	3月16日(月)

安全
第一

東京マラソン ランナー応援イベント ボランティアに台東区が初参加

晴天に恵まれた3月2日(日)、東京マラソン2025が盛大に行われました。

例年、都内シルバー人材センターではランナー応援イベントにボランティアとして参加しています。今年は初めて台東区から8人の会員が参加しました。

場所は、江戸通りと浅草通りの駒形橋西詰交差点にある応援イベント会場。目の前をマラソンランナーが走る沿道で、地域にある小学校のブラスバンドや舞踊協会の皆さんが、パフォーマンスでランナーとひとつになって東京マラソンを盛り上げている活気に満ちた空間です。ランナーにとって沿道の応援イベントは楽しみの一つ。スマホを片手にパフォーマンスと自分を動画撮影しながら走り抜ける姿をたくさん見かけました。ボランティア

は、その後ろの歩道に人だかりができないように案内するのが主な活動です。

たくさんの観客が集まる中、イベントステージのまわりで歩行者を誘導したり、スタンプラリーの場所案内をしたりとステージを円滑に行うためのひと役にもなっていました。

会員からは「東京マラソンにはいろんな種類のボランティアが関わっていることを肌で感じました」と。またほかの会員は、家族が通っていた小学校の生徒の演目を眩しそうに見つめる姿も。華やかなイベントのお手伝いが地元で出来ることがうれしいと、楽しんで活動されている様子でした。

興味のある方は、ぜひ来年ご参加ください。



歩道に並んで誘導の準備をする会員たち



無事に終わってほっとした表情の皆さん



パフォーマンス中も、歩道側を向き
真剣なお仕事ぶり

このお仕事は会員専用サイト「Smile to Smile」でのみご案内しました。「Smile to Smile」なら、最新の情報をいち早く受け取ることができます。ご興味のある方はぜひご登録ください。スマホやパソコンで登録可能。ご不明な点はセンターへお問い合わせください。

新しいお仕事
始まりました

べらぼう 江戸たいとう大河ドラマ館 循環バス駐車場入口管理業務

NHK大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」放送に併せて花川戸2丁目にある台東区民館では、ドラマの世界を再現した「べらぼう 江戸たいとう 大河ドラマ館」が開催されています。台東区シルバー人材センターでは、こちらの入館者が無料で乗車できる、蔦重ゆかりの地を巡る循環バス駐車場の管理業務を受託しました。

仕事内容は20分間隔で運行されるバス駐車場入口の管理と乗降客への案内など。バスの運転手さんが交代で休憩をとる昼間3時間のみを現在3人の会員が交代で就業しています。

2月からスタートし1か月程経ったこの日、就業中の野中三和子さんを訪ねました。野中さんは「元々受付など

の窓口業務を希望していましたので、今回のお話を聞いてすぐ応募しました」と。バスの利用者は20代のカップルからご年配まで幅広い層。旅行で浅草にお越しの全国各地の方々とお話できるのが野中さんはとても楽しいそう。駐車場の管理だけでなく観光客に浅草の見どころを案内したり周遊ルート相談ののったり、短い時間ながら野中さんならではのお仕事ぶりに感服。「浅草の盛り上がりのお力になれたら」と笑顔でおっしゃる姿はとても素敵でした。バスの運転手さんも若い女性が多く、社交的で明るいお人柄が駐車場全体の潤滑油にもなっている様子。今後ご活躍を期待しています。



赤い車体が目を引くべらぼう循環バス



バスの運転手さんとも
気さくにお話する野中会員



台東区民会館は
東京都産業貿易センター台東館と同じビルです

このお仕事は会員専用サイト「Smile to Smile」でご案内したところ、応募多数により抽選で3名の会員にご紹介しました。会員専用サイト「Smile to Smile」は、台東区シルバー人材センターホームページからも閲覧できます。

2025年度 パソコン講座予定表(前期)

	コース名	日程	目的	募集日	なんでも相談会
4月	Windows11の活用とZOOM	7・10・14 (月)(木)(月)	役立つ機能(ZOOM等)で、便利&快適にパソコンを使いこなそう(要、パソコン持ち込み)	広報たいとう 3月5日号	18(金) 28(月)
	初めてのスマホ	9・11・16 (水)(金)(水)	スマホの基本的な使い方を学びます		
5月	スマホで写真の整理【Android編】	7・9・14 (水)(金)(水)	スマホにたまった写真の整理の方法を学びます【Android編】	広報たいとう 4月5日号	16(金) 26(月)
	スマホで写真の整理【iPhone編】	12・19・22 (月)(月)(木)	スマホにたまった写真の整理の方法を学びます【iPhone編】		
6月	初めてのワード	5・9・12 (木)(月)(木)	文書作成ソフトの基本操作をやさしく学習します	広報たいとう 5月5日号	16(月) 23(月)
	初めてのエクセル	11・13・18 (水)(金)(水)	表計算ソフト(エクセル)の基本操作をやさしく学習します		
7月	エクセルの応用	7・10・14 (月)(木)(月)	表計算ソフト(エクセル)の応用操作を学習します(エクセル中級者対象)	広報たいとう 6月5日号	18(金) 28(月)
	ワードの応用	9・11・16 (水)(金)(水)	暑中見舞いと名刺を作成します(ワード中級者が対象です)		
9月	Windows11の基本	4・8・11 (木)(月)(木)	Windows11の基本操作を習得します(要、パソコン持ち込み)	広報たいとう 8月5日号	19(金) 29(月)
	スマホでインターネット	10・12・17 (水)(金)(水)	インターネット検索、通販活用、マップで経路、スマホ決済、電子申請、などのインターネットサービスの賢い活用方法を学びます		

会場：台東区シルバー人材センター 東京都台東区東上野1丁目28-5 2階
日時：午前10時～12時

2025年度 毛筆筆耕研修予定表

日程	内容
令和7年 4月 8日(火)	「氏名」を書く、ひらがなの練習
5月13日(火)	「法人名」を書く、カタカナの練習
6月10日(火)	「住所」を書く、数字・アルファベットの練習
7月 8日(火)	「慶弔用語」を書く
8月	お休み(宿題:未定)
9月 9日(火)	三連、四連文字を書く、楷書と行書で書く
10月14日(火)	年賀状を書く(表裏)
11月11日(火)	長封筒の宛名書き「一般」「区内」の二種類
12月 9日(火)	卒業証書の「名入れ」
令和8年 1月	お休み
2月10日(火)	洋封筒(1号、2号)の宛名書き(横書)
3月10日(火)	「掲示物」を書く

会場：老人福祉センター 東京都台東区東上野2丁目25-14
日時：原則第2火曜日 午前10時～12時 午後1時～3時
汚れても良い服装で、鉛筆、消しゴム、定規(30cm)、小筆、中筆、小皿または墨つばを持参する事。

<老人福祉センターの使用について>

- 筆、小皿を洗う場所が無いので、自宅に持ち帰り洗浄してください
- ゴミは各自持ち帰ること。
- 飲食は禁止です。

2025年度 折り紙塾予定表

日程	内容
令和7年 4月22日(火)	五月リース(こいのぼり、金太郎)
5月27日(火)	花束(チューリップ)
6月24日(火)	花の箱
7月22日(火)	月うさぎ
8月26日(火)	ハロウィン(魔女とかぼちゃ)
9月16日(火)	かわり鶴、三種(五色、羽二重、寿)
10月28日(火)	クリスマス(ポインセチア)
11月25日(火)	干支(馬)
12月23日(火)	節分(鬼、鬼升)
令和8年 1月27日(火)	ひな飾り
2月24日(火)	リクエスト
3月24日(火)	折紙基本(二又舟、花ゴマ、熊)

会場：老人福祉センター 東京都台東区東上野2丁目25-14
日時：原則第4火曜日 午前10時～12時

シルバー総合保険の 補償内容が変更になります

令和七年四月よりシルバー総合保険の補償内容が変更になります。主な変更点は以下の通りです。

シルバー傷害保険の主な変更点

令和7年3月末までの補償内容
死亡・後遺障害：450万円 入院：4,500円(限度日数：180日) 通院：3,000円(限度日数：90日)



令和7年4月からの補償内容
死亡・後遺障害：400万円 入院：4,500円(限度日数：90日) 通院：3,000円(限度日数：60日)

シルバー総合保険とはセンターの会員が就業する際やセンター主催の活動等に参加中、また就業先と自宅との間で負った傷害事故に対し、お見舞金を支払うシルバー傷害保険と、就業中に誤って他人に怪我をさせた場合や物品を破損した場合等、損害賠償責任を負うこととなった際に補償をするシルバー賠償保険の二つを組み合わせた保険です。正会員は全員が加入しており、掛け金はセンターが全額負担しています。

近年、都内シルバー人材センター全体で事故が多発し、保険金の支払いが増加しているため今回補償内容の見直しが行われました。「安全はすべてに優先される」を意識して就業しましょう。

※詳細は後日発行されるパンフレット「東京都シルバー人材センター連合シルバー総合保険制度についてのご案内」をご覧ください。事務局までお問い合わせください。



池之端にて
写真撮影 藤川實 会員



上野公園不忍池にて
写真撮影 金子文夫 会員



投稿写真

皆様の投稿をお待ちしています。